

的矢湾アマモモニタリング状況

調査地点：坂崎

方 式：マット方式

調査日時：令和4年2月25日

アマモの様子：確認できず

マット上への泥の堆積は更に増していた。全体的に堆積は8センチ程度、北側堤防先端部分では10センチ程の箇所もあった。また、北側に行くほど、流木やヨシなどの沈殿が多い傾向にあった。この辺りではムチモ・ツルモ・イギス属といった海藻は分布していた。

港外西側設置のマットは、アマモが確認できない状況が続いている。沈殿物はこれまでと同等、またはそれ以上に非常に多い状態であった。



堆積の様子



マット上にツルモ・イギス類が分布

的矢湾アマモモニタリング状況

調査地点：オガエ

方 式：マット方式

平成 30 年度設置 マット

調査日時：令和 4 年 2 月 25 日

アマモの様子：確認できず

アマモは確認できなかった。

マット上の堆積は、南側の端から 10 メートルほどまでは泥が堆積。深さは 7~8 センチ。それ以降の北側に向けては枯葉の堆積が密となっていた。

海底には糸状に群生する緑藻類やアオサ属、褐藻類のムチモおよび紅藻類のイギス属などが分布していた。



中央付近以降北側は枯葉が多い



泥の堆積は手首近くまである

平成 29 年度設置 マット

調査日時：令和 4 年 2 月 25 日

アマモの様子：確認できず

29 年度設置のマットは存在するものの、その下部にアマモの根は確認することができなかった。

アマモも確認できなかった。



糸状の緑藻と思われる藻類が分布